

社会教育研究部門

「教育と公共」研究部会（第53回）

日時：2023年12月15日（金）13：30～15：30

場所：オンライン

出席：上野正道・狩野浩二・田嶋一・藤井佳世 各兼任研究員

山口和人所長・鈴木悦子・金沢千秋・川上智子（野間教育研究所事務局）

欠席：浅井幸子・仲田康一

内容：（1）上野研究員：「民主主義と公共性の教育思想の展開 ——デューイからビースタへ——」

はじめに

デューイの民主的教育と進歩主義教育の思想を検討したうえで、それを現代において更新しようとする、オランダ出身の教育哲学者ビースタの理論を取り上げて、民主的教育と公共性の思想を考察し、その現代的意義と課題を明らかにする

1. デューイと進歩主義における民主的教育と公共性
 - 1) 進歩主義期の民主的教育とシティズンシップ——民主主義の社会的概念
 - 2) 進歩主義期の民主的教育と公共性の再編——教育の学習化と社会化
 - 3) デューイの民主的教育と公共性——教育の主体化と民主主義の政治
2. ビースタの民主的教育と公共性——民主主義の政治的概念と主体化
 - 1) 教育の学習化を超える——民主的な主体の政治的概念
 - 2) 教えることの再定義——主体性・応答責任・他者
 - 3) 世界の可能性に開かれた学校
3. 民主主義と公共性のための教育——デューイからビースタへの思想的展開
 - 1) シティズンシップの主体化と無知な市民
 - 2) デューイの民主主義と教育の再訪
 - 3) 世界中心の教育から公共教育学へ——複数性と差異の世界

おわりに

・次回研究会 2024年1月9日（火）10：30～